

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成30年4月12日 (2018.4.12)

【公表番号】特表2017-509517(P2017-509517A)

【公表日】平成29年4月6日 (2017.4.6)

【年通号数】公開・登録公報2017-014

【出願番号】特願2016-573692(P2016-573692)

【国際特許分類】

B 3 2 B 27/36 (2006.01)

B 2 9 C 47/06 (2006.01)

C 0 8 J 5/18 (2006.01)

C 0 8 L 67/02 (2006.01)

B 2 9 K 67/00 (2006.01)

B 2 9 L 7/00 (2006.01)

B 2 9 L 9/00 (2006.01)

【 F I 】

B 3 2 B 27/36

B 2 9 C 47/06

C 0 8 J 5/18 C F D

C 0 8 L 67/02

B 2 9 K 67:00

B 2 9 L 7:00

B 2 9 L 9:00

【手続補正書】

【提出日】平成30年3月2日 (2018.3.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ポリエチレンテレフタレート (P E T) を含む、透明な第 1 の外層と、
 P E T、並びにピグメントイエロー 147、ピグメントレッド 177、ピグメントブルー 60、ピグメントブラック 31、ピグメントレッド 149、及びピグメントレッド 122 から選択される 1 つ以上の染料を含む染色コア層と、
 P E T を含む透明な第 2 の外層と、
 を含む、光学的に透明な窓用フィルムであって、
前記染料は、前記コア層の溶融 P E T に可溶性であり、
 前記窓用フィルムは、295 nm ~ 385 nm のバンド及び時間で積算した、合計が 300 MJ / m² を超える照射の後で耐退色性である、
 窓用フィルム。

【請求項 2】

窓用フィルムが、295 nm ~ 385 nm のバンド及び時間で積算した、合計が 300 MJ / m² を超える照射の後で、6 未満の E a b * 値を有する、請求項 1 に記載の窓用フィルム。

【請求項 3】

前記窓用フィルムの V L T が、295 nm ~ 385 nm のバンド及び時間で積算した

、合計が $300 \text{ MJ} / \text{m}^2$ を超える照射の後で 5 未満である、請求項 1 又は 2 に記載の窓用フィルム。

【請求項 4】

前記第 1 の外層、前記コア層、及び前記第 2 の外層が共押出されている、請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載の窓用フィルム。

【請求項 5】

溶融ポリエチレンテレフタレート (PET) をコア層に提供する工程と、

前記コア層の前記溶融 PET に 1 つ以上の染料を溶解させる工程と、

溶融 PET を第 1 の外層に提供する工程と、

溶融 PET を第 2 の外層に提供する工程と、

前記第 1 の外層の前記溶融 PET、前記コア層の前記溶融 PET、及び前記第 2 の外層の前記溶融 PET を共押出する工程と

を含む、染色窓用フィルムの製造方法であって、

前記 1 つ以上の染料は、ピグメントイエロー 147、ピグメントレッド 177、ピグメントブルー 60、ピグメントブラック 31、ピグメントレッド 149、及びピグメントレッド 122 から選択される、製造方法。